

千年以上続く伝統行事
“生里百々手祭”が春を告げる

2/23 三宝荒神宮



▲(左から)百々手祭における本頭、保存会会長、射手頭。射手の弓射を見守ります



▲的に命中すると、御花が大量に投げ込まれます

国指定重要無形民俗文化財の「生里のモモチ」は、延喜年間(901～923年)に源を発し、射手の所作や儀礼などが千年以上の間、厳格に守り続けられています。祭りでは、的を射抜いて地域の安全や大漁豊作を祈願するほか、厄払いの儀式も行われます。

矢が前方にある扇などの的に当たると、観客からは大きな歓声と拍手が送られました。

今年も活気のある祭りで、地域に春の訪れを告げる1日となりました。



薬用作物・地域農産物による人材育成と
地域活性化に向けて合意書を締結

2/26 三豊市役所

市と県立笠田高等学校は、市が取り組んでいる薬用作物の試験栽培について、合同で研究を進めるほか、地域の農業の課題解決に向けて連携協力合意書を締結しました。

山下市長は、「高校生の若い力と発想で地域の農業が元気になることを期待しています。」と抱負を述べました。



教育・研究の推進、地域の活性化に
向けて協定を締結

2/18 三豊市役所

市と学校法人穴吹学園は、研究交流、技術交流および知識交流を通して、教育・研究や技術の発展、ならびに地域の活性化を図ることを目的とし、包括的な連携・協力についての協定を締結しました。

今後は、市が父母ヶ浜などの観光地をはじめ、三豊市内を活動の場として提供し、さまざまな体験をした学生から出たアイデアを形にしていきます。

閉園を前に感謝を伝える ～さよなら、ありがとう～

山本町にある辻幼稚園・河内幼稚園・大野幼稚園・神田幼稚園(休園中)は、令和元年度末で閉園しました。4月からは統合し、三豊市立山本幼稚園として新たなスタートを切ります。

各幼稚園は、お世話になった皆さんに感謝の気持ちを伝えるために、工夫をこらし、心のこもったおもてなしで園舎を開放。訪れた地域の人たちは、園児の演技を温かく見守りました。



辻幼稚園

11/9



▲つじっこ運動会

河内幼稚園

2/9



▲演芸大会

大野幼稚園

1/19



▲ありがとうパーティ



◀各幼稚園では、これまでの写真や園児たちの作品などが展示され、訪れた地域の人たちは、懐かしさを感じていました

雇用対策に一体的に取り組んでいくために
雇用協定を締結

2/19 三豊市役所

市と観音寺公共職業安定所(ハローワーク観音寺)は、就職支援や人手不足の解消に一体的に取り組むため、雇用対策に関する協定を締結しました。

県内初めてとなるこの協定には、雇用に関する情報の共有や求職者の就職支援、人材育成、外国人労働者の雇用などについて連携し、協力していくことが盛り込まれています。

今後は、両者により「運営協議会」が設置され、より具体的に事業内容・計画および数値目標を策定し、各種雇用対策に取り組むこととなります。



仁尾児童館におっこ清掃探検隊の「防災マップ」が
全国コンクールで5年連続入賞の快挙!

おめでとうございます

2/13 三豊市役所

ぼうさい探検隊は、小学生のグループが自分たちの住むまちを探検し、身近にある危険な場所や防災施設・設備などを「防災マップ」としてまとめ、発見したことや気付いたことなどを発表しあう教育プログラムです。

今回は、「河川と防災」「海と防災」「観光と防災」という3つの観点で、子どもたちが自ら清掃しながら歩いて調査し、マップを作成。全国594団体2,541作品の応募作品の中から、気象庁長官賞に入賞しました。

▶工夫した点を市長に説明

